

# 柄澤 齊展

版画、オブジェ、水彩、本 1971-2006

Karasawa Hitoshi: A Retrospective 1971-2006

会 期：2006年10月28日(土)～12月24日(日)  
休 館 日：月曜日、祝日の翌日(11月24日(金))  
開館時間：午前9時30分～午後5時 [入場は午後4時30分まで]  
観 覧 料：一般800(700)円 20歳未満・学生650(550)円 65歳以上400円  
( )内は20名以上の団体料金です。高校生以下の方、障害者の方は無料です。  
会 場：神奈川県立近代美術館 鎌倉 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-53 tel.0467-22-5000  
主 催：神奈川県立近代美術館、日本経済新聞社

柄澤齊の初めての本格的な回顧展を、神奈川県立近代美術館 鎌倉で開催いたします。

柄澤 齊(1950-)は、木版画のなかでも、とりわけその細密な表現によって、特異な地位を占めている木口木版画の作り手としてすでに高い評価を得ています。一度でも、その文学性溢れる、香気に満たされた世界を手にする歓びを知ったものには、戦慄すべき画像が記憶に深く刻まれるにちがいありません。

18世紀末のイギリスで実用化された木口木版画は、本の挿絵として19世紀ヨーロッパで隆盛しましたが、写真印刷技術の導入により、20世紀になると生誕の地イギリスを除いてほとんど衰微してしまいました。しかし日本では日和崎尊夫(1941-1992)を先駆として、1960年代後半から芸術のジャンルとして生まれ変わり、世界でも例外的に発達することになりました。柄澤齊は日和崎に師事し、日本の木口木版画の第一人者として30年以上にわたって活躍しています。さらに近年は版画というジャンルを超えて、その活動は多岐に広がって来ました。しかし版画本来の複数性による世界への伝播を創作の基盤として、本の装丁や挿絵の仕事にも積極的に取り組み、梓丁室という出版工房を主宰するほか、下野文学大賞を受賞したミステリー小説『ロンド』(2002年)を執筆するなど、彼の関わるどんな形の作品にも、文学に対する深い愛着と親和に由来する「柄澤齊」という刻印が打たれていることに違いはありません。

今回の展覧会では、1971年以来、現在にいたるまで途切れることなく制作されてきた木口木版画の広がりや多様性を、約100点を厳選して紹介すると同時に、カラージュ、モノタイプ、オブジェ、水彩・素描、墨の作品、装丁・装画・挿絵など、版画制作と不即不離のかたちで制作されてきた作品群、愛用の平圧式印刷機アルビオン・プレスなどの資料をも加えて、総計210点余の作品・資料によって構成し、小説の執筆など文章家としての側面も含め、その全貌を展示いたします。18世紀末にイギリスに生まれた木口木版が、極東の日本にたどりつき、すぐれた才能と出会い、開花させた、めくるめくイメージの輪舞、その果てしない迷宮めいた世界を存分にお楽しみいただけることでしょ。

また、木口木版画という、やや馴染みの薄い版画の世界にすこしでも親しんでいただけるように、公開制作など多くの関連企画が用意されています。ふるってご参加ください。

なお、前期(2006年10月28日-11月26日)、後期(11月28日-12月24日)に分けて、大幅な展示替えをおこないます。

- 学芸員によるギャラリートーク 10月31日(火)、11月14日(火)、11月28日(火)、12月12日(火) 各日とも午後3時～
- 柄澤齊氏によるアーティスト・トーク 11月3日(金)午後3時～ 会場:鎌倉館「柄澤齊展」  
12月3日(日)午後3時～ 会場:鎌倉別館「ヨーロッパ版画との出会い」
- 作家による公開制作と鑑賞ワークショップ 【「版」の謎解き～版画の奥深さに触れてみましょう～】  
日時:11月23日(木・祝) 午前10時30分～午後3時  
会場:鎌倉館、展覧会場および会議室  
対象:小学5年生以上～大人の方(できるだけ2名以上のグループでお申込み下さい。)  
料金:無料(ただし「柄澤齊展」の観覧券が必要です。高校生以下と障害者の方は無料です。)  
定員:18名  
持ち物:昼食をご持参下さい  
申し込み方法:お名前、年齢、住所、電話・ファクス番号を明記の上、ファクスでお申し込み下さい。  
ファクス:0467-23-2464 神奈川県立近代美術館 【「版」の謎解き】係  
申し込み〆切:2006年10月31日(先着順)
- 作家による公開制作 会場:鎌倉館・第3展示室  
日時11月11日(土)、12日(日)/11月18日(土)、19日(日) 各日とも午後3時から

美術館ホームページに掲載される下記のプレス情報をご覧ください。  
[http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/press/2006r\\_karasawa.pdf](http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/press/2006r_karasawa.pdf)

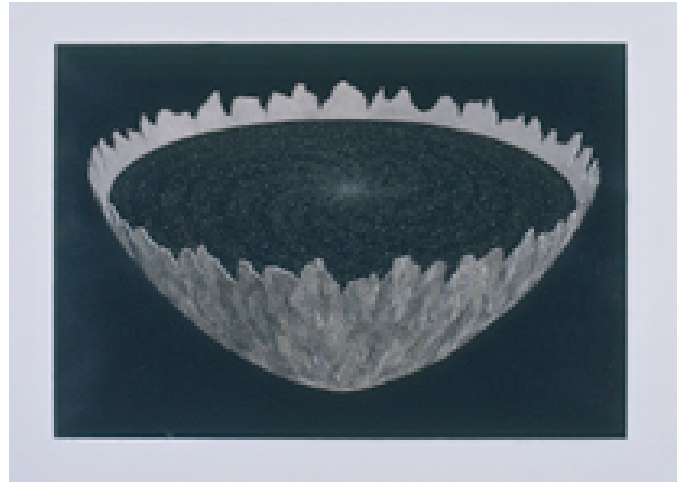
お問い合わせ先 神奈川県立近代美術館 鎌倉 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-53 tel.0467-22-5000 / fax.0467-23-2464  
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/> 広報担当:平井 展覧会担当:水沢、長門



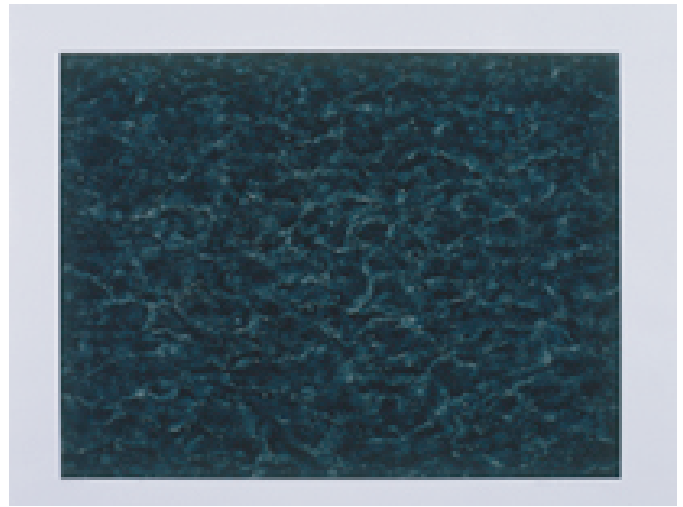
《鳥》1992年  
インク、羊皮紙 彩風堂画廊蔵



1.



2.



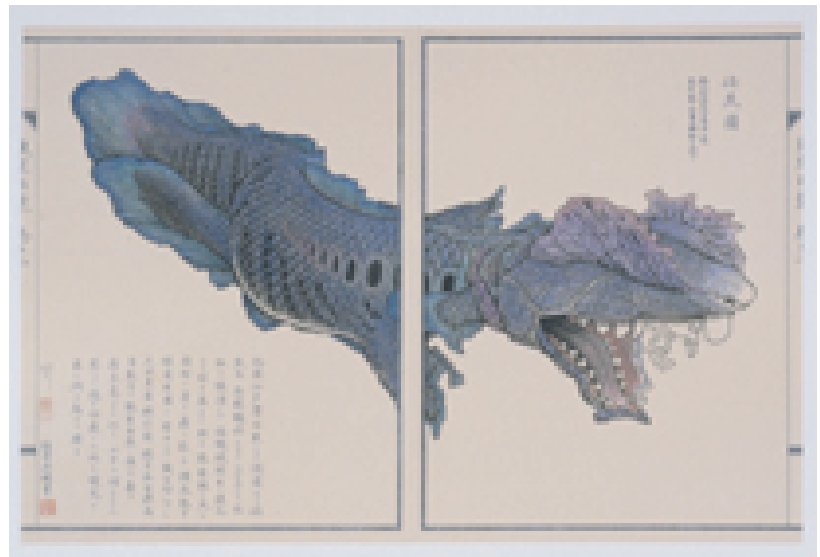
3.



4.



5.



6.

1. 《Spinal Column》 1992年 オブジェ うらわ美術館蔵
2. 《クロノスの盃》 1979年 コラージュ、個人蔵
3. 《意識の海》 1982年 モノタイプ 栃木県立美術館蔵
4. 『死と変容』第2集より《月蝕》 1989-90年 木口木版 作家蔵
5. 《肖像VII シャルル・ボードレール(ヴァリエント)》 1983年 木口木版、手彩 作家蔵
6. 《怪魚圖》 1990-97年 木口木版、手彩、他 彩鳳堂画廊蔵